



日販グループホールディングス

2024年度 決算報告

(2024年4月～2025年3月)

日販グループホールディングス株式会社 2025年5月30日

目次

1. 日販グループ事業体制
2. 連結経営成績
3. 事業別成績
4. 計算書類
5. 補足資料

Ⅰ．日販グループ事業体制

日販グループ事業体制図

※連結子会社一覧は「5.補足資料」参照

<日販グループ経営理念>

人と文化のつながりを大切にして、すべての人の心に豊かさを届ける。

日販グループホールディングス株式会社

取次事業

小売事業

海外事業

雑貨事業

コンテンツ事業

エンタメ事業

IT事業

不動産事業

その他の事業

グリーン事業
ブックホテル事業
シェアードサービス事業

2. 連結経営成績

(2024年4月～2025年3月)

減収・増益 黒字決算

3期ぶりに黒字に転換。

取次事業が大幅利益改善、他の中核事業も全て営業利益で増益。

- 売上高 : 3,827億円（前年比95.2%、前年差▲194億円）
- 営業利益 : 3億円（前年差＋20億円）
- 経常利益 : 8億円（前年差＋20億円）
- 親会社株主に帰属する当期純利益 : 4億円（前年差＋54億円）

エグゼクティブ・サマリー <事業別ハイライト>

- **取次事業は、減収・赤字幅圧縮。**

市場環境が変わらず231億円の大減収となるも、売上の8割を占める日本出版販売で、構造改革によるコスト削減に一定の効果が表れたことで、22億円の大減収を果し赤字幅圧縮。

- **小売事業は、減収・増益。**

売上構成比の高いBOOK等で大減収も、新規事業は13億円伸長。特に駿河屋事業が好調で11億円の増収。2期連続黒字で着地。

- **海外事業は、増収・増益。**

CLUB JAPAN事業が引き続き成長を牽引、過去最高の売上高・営業利益・経常利益を4期連続で更新。

- **雑貨事業は、増収・減益。**

都心店舗を中心に客数が伸び直営店の売上が114%と伸長。営業利益では増益となる一方、為替の影響で経常利益では減益。

- **コンテンツ事業は、増収・増益。**

少女・女性ジャンルが前年比312%と大きく伸長。不動産事業に次ぐ利益創出でグループに貢献。

- **エンタメ事業は、増収・増益。**

過去最高の経常利益を3期連続で更新。好調なイベント事業で5億円の増収。

- **IT事業は、増収・増益。**

グループ外事業における取引拡大で3億4千万円の増収したことによる利益拡大と、コスト削減に努め、増益。

- **不動産事業は、増収・増益。**

新お茶の水ビルディングを含むオフィスビル4棟（堂島・名古屋・仙台）はすべて満床（2025年4月末時点）で推移。

連結経営成績

(単位：百万円・%)

	2024年度	2023年度	前年差	前年比
売上高	382,746	402,171	▲19,425	95.2
売上総利益	62,611	59,563	3,048	105.1
販売費及び 一般管理費	62,315	61,225	1,090	101.8
営業利益	296	▲1,661	1,958	—
経常利益	791	▲1,180	1,972	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	416	▲4,934	5,350	—

3. 事業別成績

(2024年4月～2025年3月)

事業別成績

(単位：百万円・%)

	売上高			営業利益			経常利益		
	2024年度	2023年度	前年比	2024年度	2023年度	前年比	2024年度	2023年度	前年比
取次事業	340,209	363,290	93.6	▲2,078	▲3,937	—	▲1,696	▲3,629	—
小売事業	47,255	50,870	92.9	133	56	237.5	320	182	175.5
海外事業	8,306	7,459	111.4	359	350	102.4	361	344	104.7
雑貨事業	3,375	3,198	105.5	119	110	108.2	137	194	71.0
コンテンツ事業	3,737	3,448	108.4	558	516	108.1	563	520	108.3
エンタメ事業	2,630	1,966	133.8	200	134	149.1	200	133	149.8
IT事業	5,911	5,475	108.0	141	28	499.6	146	30	473.5
不動産事業	3,184	3,134	101.6	1,203	1,158	103.8	1,141	1,078	105.8
その他の事業	2,278	2,168	105.1	27	▲15	—	140	118	118.5
連結合計	382,746	402,171	95.2	296	▲1,661	—	791	▲1,180	—

取次事業

(日本出版販売、カルチュア・エクスペリエンス、他 全10社)

(単位：百万円・%)

	2024年度	2023年度	前年差	前年比
売上高	340,209	363,290	▲23,081	93.6
営業利益	▲2,078	▲3,937	1,859	—
経常利益	▲1,696	▲3,629	1,933	—

※日本出版販売の決算の詳細は、別途リリースしている日販の決算資料をご参照ください。

●取次事業は減収・赤字決算。

▲17億円の経常損失も前期から19億円の赤字圧縮。

●取次事業の売上の8割を占める日本出版販売^(※)は、取引書店の売上減少・閉店の影響が大きく減収。一方で、従来から取り組んできた構造改革によるコスト削減に一定の効果が表れたことで、経常損失は▲18億円、前期から22億円の赤字圧縮。

●カルチュア・エクスペリエンス (旧MPD) は

2023年10月1日にCCCよりTSUTAYA FC事業を統合し再始動、統合効果もあり黒字で着地。

小売事業 (NIC、NICリテールズ、他 全5社)

(単位：百万円・%)

	2024年度	2023年度	前年差	前年比
売上高	47,255	50,870	▲3,615	92.9
営業利益	133	56	77	237.5
経常利益	320	182	137	175.5

- 小売事業は減収増益、2期連続黒字着地。
- 売上構成比の高いBOOKの落ち込みにより全体で減収となるが、新規事業は13億円伸長。
- 駿河屋は、新規直営出店が4店舗、新規フランチャイズが11店舗と拡大。事業全体で売上が29億円（前年差+11億円）とBOOKに次ぐ規模に成長。
- 2023年10月1日付で事業再編（会社合併）を実施。経営基盤強化を図ると共に、本部機能の集約や整理によるコスト削減を進め黒字。

海外事業 (日販アイ・ピー・エス)

(単位：百万円・%)

	2024年度	2023年度	前年差	前年比
売上高	8,306	7,459	847	111.4
営業利益	359	350	8	102.4
経常利益	361	344	16	104.7

※国内企業の海外駐在員向けeコマース。書籍・雑誌・食品・雑貨・医薬品などが対象。
駐在員・ご家族の生活の質を向上させるESG施策として多くの企業様に採用いただいている。

- 海外事業は増収増益。4期連続で、過去最高売上・経常利益を更新。
- 業界トップシェアを誇るCLUB JAPAN^(※)事業は、新規顧客獲得に加え、既存顧客の利用者拡大により4期連続最高売上・利益を達成。
- 自社出版レーベルにて中国ドラマの原作小説の日本語版「蓮花楼Ⅰ」を3月25日発売。
- 2025年6月には北京国際ブックフェアへ初出展予定。新規取引先の開拓と版權取引拡大を図る。

雑貨事業 (ダルトン、他 全2社)

(単位：百万円・%)

	2024年度	2023年度	前年差	前年比
売上高	3,375	3,198	177	105.5
営業利益	119	110	9	108.2
経常利益	137	194	▲56	71.0

※ファニチャー、ハウスウェア、ガーデンツール、キッチンツール等、生活にまつわるあらゆるDULTONアイテムを楽しめる住宅の販売や、リノベーションを提供する事業。
2024年1月に親会社である(株)ダルトンへ、子会社のダルトンホーム・ディベロップメント(株)より事業譲渡。

- 雑貨事業は増収減益。営業利益では増益も、為替による影響で経常利益は減益。
- 都心店舗を中心に客数が伸びたことで、直営店の売上が前年比114%と全体を牽引し、増収。
- ダルトンホーム(※)も好調で、新規で21軒(前年差+13軒)を受注。
事業全体の売上増加に寄与。
- 2025年度は、海外での販路拡大を目指し、セールスグループに専任チームを構築。

コンテンツ事業 (ファンギルド、FGパブリッシング)

(単位：百万円・%)

	2024年度	2023年度	前年差	前年比
売上高	3,737	3,448	289	108.4
営業利益	558	516	41	108.1
経常利益	563	520	43	108.3

●コンテンツ事業は増収増益。不動産事業に次ぐ利益を確保し、変わらずグループ成長を牽引。

●少女・女性ジャンルが前年比312%と大きく伸長し、売上拡大、利益拡大に貢献。

●制作量（ページ数）が全体で114%と増加。描き下ろし作品の作品数も134%と増産。

●2023年11月に創刊し収益の柱となっている異世界ファンタジーレーベル「comicスピラ」から紙コミックを刊行し全国の書店で販売開始。
(2025年4月より)

エンタメ事業 (日販セグモ)

(単位：百万円・%)

	2024年度	2023年度	前年差	前年比
売上高	2,630	1,966	663	133.8
営業利益	200	134	65	149.1
経常利益	200	133	66	149.8

●エンタメ事業は増収増益。日販セグモ設立以来、過去最高の経常利益を3期連続で更新。

●検定事業では、56件の検定を開催し、売上・粗利が拡大。新規主催検定の「恐竜学検定」は、第1回目で6千人以上が受験するなど好調。

●イベント事業では、5億円の増収。3月に開催した「パンのフェス2025」は、16万人以上を動員。
(共催：ぴあ)

イベント事業としては初めて、地方公共団体が主催するイベント「絵本のまちひろば2024」の運営を板橋区から受託。

(単位：百万円・%)

	2024年度	2023年度	前年差	前年比
売上高	5,911	5,475	436	108.0
営業利益	141	28	113	499.6
経常利益	146	30	115	473.5

●IT事業は増収増益。

●グループ内の戦略投資案件の実施に加え、
グループ外事業における取引拡大で3億4千万円の増収。

●出版社向けクラウド型販売管理システム
「CONTEO（コンテオ）」は導入社数を拡大。
エデュテイメント領域のイベントパッケージ企画
を今期より提供し9件開催。
両事業で計1億円の増収。

●増収に伴う利益拡大とコスト削減に努め、増益。

不動産事業

(単位：百万円・%)

	2024年度	2023年度	前年差	前年比
売上高	3,184	3,134	50	101.6
営業利益	1,203	1,158	44	103.8
経常利益	1,141	1,078	62	105.8

●不動産事業は増収増益、堅調な利益創出でグループを下支え。

●新お茶の水ビルディングの賃料収入が増加したことにより増収。

●新お茶の水ビルディングを含むオフィスビル4棟（堂島・名古屋・仙台）はすべて満床（2025年4月末時点）で推移。

その他の事業（日販ビジネスパートナーズ、ASHIKARI、日本緑化企画）

（単位：百万円・％）

	2024年度	2023年度	前年差	前年比
売上高	2,278	2,168	110	105.1
営業利益	27	▲15	42	－
経常利益	140	118	22	118.5

- その他の事業は増収増益。グループでシェアードサービスを担う日販ビジネスパートナーズは、グループ間接コストの削減を進めたことで増益。
- ASHIKARIが運営する「箱根本箱」は、稼働率と平均客単価が高水準を維持し、増収。客数も前年比120%と増加。なかでもインバウンド客数は前年比で7倍に。
- 日本緑化企画は、基盤となるレンタル事業が前年比136%と好調、過去最高売上・最高益達成。

4. 計算書類

(2024年4月～2025年3月)

連結計算書類（貸借対照表）

（単位：百万円）

資産の部				負債の部			
	2024年度	2023年度	前年差異		2024年度	2023年度	前年差異
科 目	金 額	金 額		科 目	金 額	金 額	
流動資産	149,993	178,476	▲28,482	流動負債	159,288	188,293	▲29,005
現金及び預金	25,957	37,897	▲11,940	支払手形及び買掛金	96,535	116,645	▲20,110
受取手形、売掛金及び契約資産	62,064	70,531	▲8,467	電子記録債務	6,628	6,833	▲204
有価証券	2,324	3,399	▲1,075	短期借入金	14,439	15,022	▲583
棚卸資産	29,801	31,288	▲1,486	未払法人税等	591	273	318
返品資産	22,237	27,935	▲5,697	返金負債	24,199	30,767	▲6,568
その他の流動資産	8,119	7,999	119	諸引当金	1,336	1,358	▲22
貸倒引当金	▲510	▲575	64	その他の流動負債	15,557	17,391	▲1,834
固定資産	85,324	86,736	▲1,411	固定負債	21,970	22,909	▲938
有形固定資産	56,516	56,550	▲34	長期借入金	1,611	1,796	▲184
無形固定資産	4,911	3,860	1,051	退職給付に係る負債	4,252	4,334	▲81
投資その他の資産	23,992	26,435	▲2,442	その他の固定負債	16,106	16,779	▲672
貸倒引当金	▲96	▲110	13	負債合計	181,259	211,203	▲29,943
				純資産の部			
				株主資本	34,559	34,212	347
				資本金	3,000	3,000	—
				利益剰余金	33,440	33,087	353
				自己株式	▲1,880	▲1,875	▲5
				その他包括利益累計額	13,934	14,353	▲418
				非支配株主持分	5,563	5,442	120
				純資産合計	54,058	54,008	49
資産合計	235,318	265,212	▲29,894	負債及び純資産合計	235,318	265,212	▲29,894

連結計算書類（損益計算書）

（単位：百万円・％）

科 目	2024年度		2023年度		前 年 比	前年差異
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
売 上 高 合 計	382,746	100.0	402,171	100.0	95.2	▲19,425
売 上	389,215		408,341		95.3	▲19,126
売 上 割 戻	6,468		6,169		104.8	298
売 上 原 価	320,135	83.6	342,608	85.2	93.4	▲22,473
売 上 総 利 益	62,611	16.4	59,563	14.8	105.1	3,048
販売費及び一般管理費	62,315	16.3	61,225	15.2	101.8	1,090
販 売 費	18,283		19,617		93.2	▲1,333
一 般 管 理 費	44,031		41,607		105.8	2,423
営 業 利 益	296	0.1	▲1,661	▲0.4	-	1,958
営 業 外 収 益	1,136	0.3	843	0.2	134.8	293
受 取 利 息	107		115		93.7	▲7
そ の 他 の 収 益	1,028		728		141.3	300
営 業 外 費 用	641	0.2	361	0.1	177.3	279
支 払 利 息	195		94		206.5	100
そ の 他 の 費 用	445		267		166.9	178
経 常 利 益	791	0.2	▲1,180	▲0.3	-	1,972
特 別 利 益	714	0.2	73	0.0	970.9	641
特 別 損 失	1,149	0.3	2,692	0.7	42.7	▲1,542
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	357	0.1	▲3,799	▲0.9	-	4,156
法人税、住民税及び事業税	778		343		226.4	434
法 人 税 等 調 整 額	▲1,022		366		-	▲1,389
当 期 純 利 益	601	0.2	▲4,510	▲1.1	-	5,111
非支配株主に帰属する当期純利益	185	0.0	424	0.1	43.7	▲238
親会社株主に帰属する当期純利益	416	0.1	▲4,934	▲1.2	-	5,350

5. 補足資料

連結子会社一覧（2025年3月31日時点）

事業	会社名
取次事業	日本出版販売株式会社
	カルチュア・エクスペリエンス株式会社
	株式会社MPDパートナーズ
	出版共同流通株式会社
	日販物流サービス株式会社
	中三エス・ティ株式会社
	株式会社B・Story
	株式会社NKメディアリテイリング
	株式会社ひらく
	株式会社学研ステイフル
小売事業	NIC株式会社
	NICリテールズ株式会社（子会社10社を含む）
	NICパートナーズ株式会社
	株式会社いまじん白揚
	株式会社駿河屋BASE

事業	会社名
海外事業	日販アイ・ピー・エス株式会社
雑貨事業	株式会社ダルトン
	ダルトンホーム・ディベロップメント株式会社
コンテンツ事業	株式会社ファンギルド
	株式会社FGパブリッシング
エンタメ事業	日販セグモ株式会社
IT事業	日販テクシード株式会社
その他の事業	日販ビジネスパートナーズ株式会社
	株式会社ASHIKARI
	日本緑化企画株式会社

連結子会社35社

連結主要経営指標の推移

(単位：百万円・人・社)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
売上高	521,010	504,993	444,001	402,171	382,746
営業利益	4,151	2,840	▲417	▲1,661	296
経常利益	4,420	3,648	▲158	▲1,180	791
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,439	1,391	▲218	▲4,934	416
純資産額	58,767	59,495	58,389	54,008	54,058
総資産額	259,245	289,597	275,074	265,212	235,318
従業員数 (他 年平均臨時雇用者数)	2,630 (5,519)	2,557 (5,376)	2,408 (5,190)	2,726 (5,174)	2,562 (4,512)
連結対象子会社数	34	34	35	35	35

非財務情報開示

「日販グループ ESGレポート2024」を2024年7月に発行し、非財務情報を開示しています。

※ESGについての詳細は、[日販グループホールディングスホームページのESGページ](#)および

[「日販グループ ESGレポート2024」](#)をご参照ください。

